

# 2018年度数学教育学会春季年会プログラム（第1報）

最新情報は、数学教育学会ホームページにて公開いたします。 <http://mes-j.or.jp/>

日時 2018年3月18日（日）～21日（水(春分の日)）

会場 東京大学（駒場） 会場棟：21KOMCEE-East 2階 年会受付デスク：212 前廊下

第1会場：212 第2会場：213 第3会場：214

実行委員長 野口潤次郎（東京大学名誉教授）

実行委員 渡邊公夫（早稲田大学） 齊藤宣一（東京大学） 牧下英世（芝浦工業大学）

顧問 時弘哲治（東京大学）

総合講演, シンポジウムの標題は仮題です。

プログラム細部スケジュールは発表申し込み状況等により変更になることがあります。

3月18日(日)(受付時間 9:00—16:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	高等学校分科会1	中学校分科会1	幼稚園・小学校分科会1
13:00～15:30	高等学校分科会2	中学校分科会2	幼稚園・小学校分科会2
15:40～15:50	第1会場 馬場賞受賞者発表		
15:50～16:50	第1会場 総合講演1 「人工知能（深層学習）の数理」(仮) 鈴木大慈（東京大学 情報理工学系研究科数理情報学専攻）		

3月19日(月)(受付時間 9:00—16:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	歴史・哲学・比較教育分科会1	専門学校・大学分科会1	統計・情報教育分科会1
13:00～15:30	歴史・哲学・比較教育分科会2	専門学校・大学分科会2	統計・情報教育分科会2
15:40～16:40	第1会場 総合講演II 「米国のSTEM教育と日本の理数科教育」(仮) 合原一幸（東京大学生産技術研究所）		
17:00～18:00	第1会場：社員総会・理事会 部会・委員会打ち合わせ		

3月20日(火)(受付時間 9:00—16:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	教員養成・研修分科会 教育課程・評価分科会	専門学校・大学分科会3	統計・情報教育分科会3
13:00～13:30			
13:40～15:10	Organized Session A 日本人の成長過程と現代数学とに適應した 数学の教育課程の試み オーガナイザ 河合博一(KMI)	Organized Session B 社会から求められる数学とその教育 —経済・社会活動と数学教育— オーガナイザ 森園子(拓殖大学)	
15:20～16:50	第1会場 シンポジウム 「数学教育現代化の流れを確認する」(仮)		
17:30～19:30	懇親会 生協駒場食堂1階		

3月21日(水)(受付時間 9:00—14:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	高等学校分科会3	中学校分科会3	幼稚園・小学校分科会3
13:00～16:00	高等学校分科会4	大学院生等発表会	SG 報告会

◆参加費：2,000 円

◆発表申込期間：2018 年 1 月 5 日(金)～2018 年 1 月 15(月)

今回より、学会ホームページでの申し込みに変更になります。

発表希望分科会，標題（36 文字以内），（必要であれば）副題（36 文字以内），会員番号，氏名，所属，メールアドレス，連絡先，共著者名，所属，メールアドレス，概要（200 字程度）を入力してください。

第 1 著者及び発表者は学会員に限りますので，申込時に会員番号(学会通信を送付した封筒の宛名ラベルに記載されています)を必ず記入してください。また，非会員で発表を希望する方は，事前に入会申込み手続きを済ませてください。なお，同一分科会での登壇発表者は 1 名につき 1 回です，ご注意ください。

◆発表論文送付期間：2018 年 1 月 5 日(金)～2018 年 2 月 7 日(水)到着厳守

今回より，提出先は学会ホームページに変更になります。

下記の **発表論文原稿書式** を用いて，3 ページ以内で Microsoft Word にて作成し，Word ファイルと PDF ファイルを提出してください。

**発表論文原稿書式の Word による ひな型** がホームページからダウンロードできますので，それを使ってください。

なお，Word での送付が困難な場合につきましては，PDF ファイルでの送付をお願いします。

◆予稿集：予稿集は，著者から提出された原稿をそのまま印刷します。

◆年会プログラム：分科会プログラムを 30 分刻みで作成します(休憩時間を含む)。発表時間は 20 分です。座長判断により，分科会の残余時間をディスカッション等にあてることがあります。

◆発表会場において，プロジェクタ(RGB および HDMI)の利用が可能です。

◆例会中の緊急連絡について：例会の発表が病気などの理由により変更が必要になった場合は，電子メールで，**件名に「緊急」**と書き，本文に理由等を書いて，meeting@mes-j.or.jp 宛にお送りください。

(緊急連絡の受付は，3 月 18 日(日)より開始し，19 日(水)に終了いたします)

◇分科会担当者

分科会①：幼稚園・小学校数学教育分科会

渡邊伸樹，守屋誠司，岡部恭幸，加藤卓

分科会②：中学校数学教育分科会

竹歳賢一，松寄昭雄，吉村昇，白石和夫

分科会③：高等学校数学教育分科会

長岡亮介，及川久遠，中込雄治，二澤善紀

分科会④：専門学校・大学数学教育分科会

愛木豊彦，植野義明，渡辺信，峰村勝弘，鈴木桜子

分科会⑤：数学教員養成・研修分科会

栗原秀幸，牧下英世

分科会⑥：歴史・哲学・比較教育分科会

富永雅，鈴木正彦，柳本哲，松崎和孝

分科会⑦：統計・情報教育分科会

竹内光悦，三浦由己，船倉武夫

分科会⑧：教育課程・評価分科会

渡邊公夫，黒田恭史，秋田美代

大学院生等発表会

黒田恭史，鈴木正彦，岡崎貴宣，岡本尚子

SG 報告会(年会)

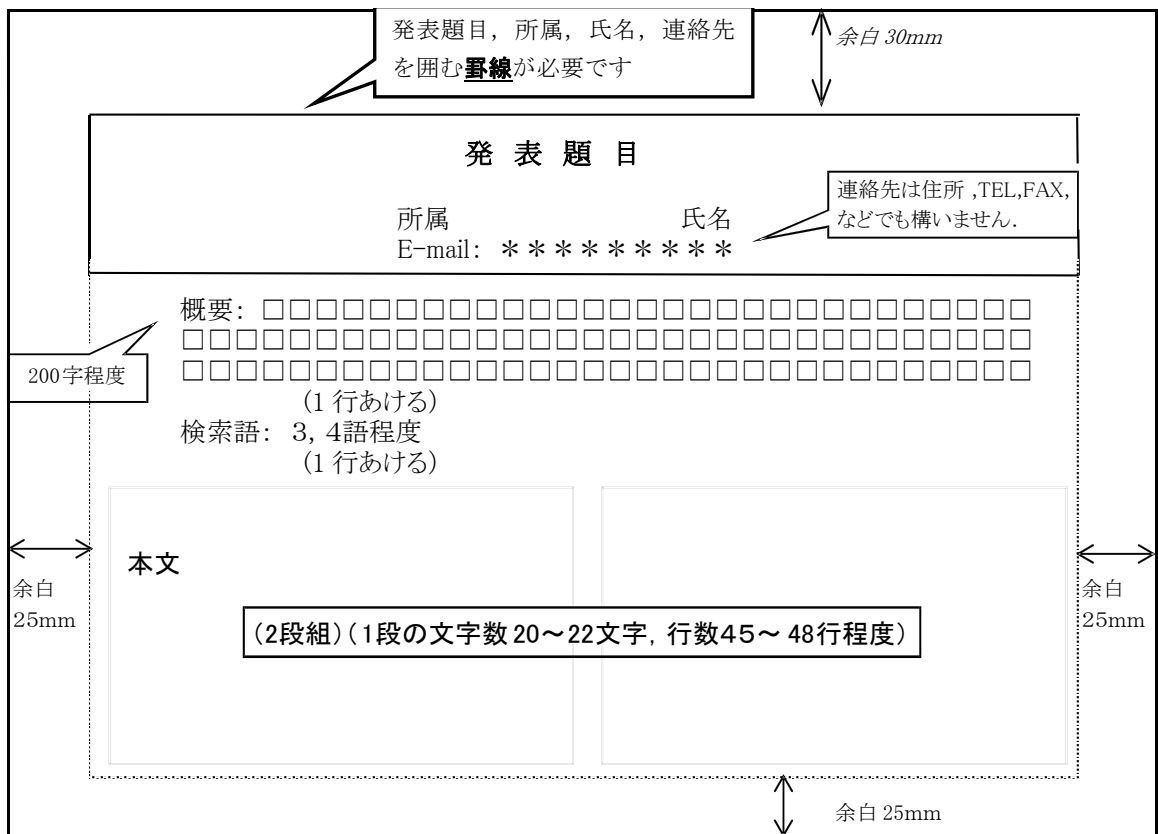
白石和夫

1. 本規定は、年会および例会における一般発表論文について定める。シンポジウム、総合講演、オーガナイズドセッション、SG 報告等については、第6項を適用する。
2. 学部生の発表は、年会に併設される「大学院生等発表会」で行うのを原則とする。
3. 年会または例会において発表を希望する会員は、指定期日までに、題目、氏名（会員番号）、所属、および200字程度の概要とともに発表を申し込む。  
題目は、36文字以内とする。ただし、副題（36文字以内）を追加してもよい。  
所属名は、  
現職教員（専任）は、所属校の名称、  
退職教員は、元……，あるいは、……名誉教授、とし、  
学生・生徒は、所属校名に院生、学生、生徒の別を付記するものとする。
4. 第1著者としての発表申し込みは、年会、例会ごとに、各分科会において最大1件とする。
5. 発表を申し込んだ会員は、指定期日までに原稿を提出する。複数著者による連名論文の場合、第1著者は申し込んだ会員でなければならない。
6. 原稿はモノクロ A4 版 3 ページ以内とし、別に定める書式に従って PDF 形式のファイルで提出する。

2018 年度 数学教育学会春季年会 発表原稿書式

1. サイズ…A4版
2. ページ数…3ページ以内
3. 原稿の書式(以下の通りです)

(学会ホームページに掲載されている Word 文書によるひな形をお使いください)



4. 原稿締め切り期日… 2018 年 2 月 7 日(水) 必着  
(注)期日に間に合わないと, 予稿集に載りません.

5. 原稿送付先

学会 web ページ <http://mes-j.or.jp/>

6. 特に発展性のある発表に関しては, 本人の自由投稿以外にも, それを認めた分科会担当者から, 「学会誌」への推薦を行う場合があります.